



フックソース Astra Automation

NetApp
September 02, 2026

目次

フックソース	1
Astra API (ACC) フックソースエンドポイント	1
新しいフックソースを作成	1
パラメータ	1
要求の本文	1
応答	3
応答	7
応答	7
応答	8
応答	8
エラー	9
用語の意味	9
すべてのフックソースを一覧表示	10
パラメータ	11
応答	12
応答	13
応答	14
応答	14
エラー	15
用語の意味	15
フックソースを取得	19
パラメータ	20
応答	20
応答	23
応答	24
応答	25
エラー	25
用語の意味	26
フックソースを変更する	26
パラメータ	27
要求の本文	27
応答	30
応答	30
応答	31
応答	31
応答	32
エラー	33
用語の意味	33
フックソースを削除する	34

パラメータ	34
応答	34
応答	35
応答	35
応答	36
エラー	36
用語の意味	37

フックソース

Astra API（ACC）フックソースエンドポイント

フックソースAPIを使用すると、実行フックリソースの管理とは別に、フックソースを簡単に管理できます。たとえば、複数の実行フックから単一のフックソースを参照することで、重複するフックソースを回避し、複数の実行フックリソースで使用されている場合でも、単一のAPI呼び出しで1つのフックソースを更新できます。

新しいフックソースを作成

POST /accounts/{account_id}/core/v1/hookSources

作成するフックソースAPIリソースの希望する値を示します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path（パス）	True	包含するアカウントリソースのID • 例：{{.Account}}

要求の本文

作成するフックソースAPIリソースの希望する値を示します。

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-hookSource"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	ユーザーが指定したリソース名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長：63 名前はすべてのフックソースリソース内で一意である必要があります。
sourceType	string	True	フックソースのタイプを定義するJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「script」 - シェルスクリプト。プレーンテキストソースには、バイナリデータまたはキャリッジリターン文字を含めてはなりません。含めた場合はエラーが返されます。
ソース	string	True	base64形式で実行するスクリプトを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：0 • 最大長さ：131072 • base64エンコードデータスキーマに準拠しています。base64を使用してエンコードした場合、ソース値の最大サイズは128 KiBです。
description	string	False	フックソースに関するユーザー指定の説明を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：0 • 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	False	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ リクエスト例

```
{
  "type": "application/astra-hookSource",
  "version": "1.0",
  "name": "Payroll script",
  "sourceType": "script",
  "source": "ZWNobyAIVkhKaGJuTWdVbWxuYUhSeklRPT0iIHwgYmFzZTY0IClk",
  "description": "Pre and post hook script for payroll"
}
```

応答

Status: 201, Returns the newly created hookSource resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： "application/astra-hookSource"

Name	を入力します	必須	説明
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠
名前	string	True	ユーザーが指定したリソース名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長：63 名前はすべてのフックソースリソース内で一意である必要があります。
プライベート	string	True	ソースフィールドがAPIで公開されるか、意図的に空白のままにされるかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「true」 - ソース値は非公開であり、API を通じて公開されることはありません。 • 「false」 - ソース値は非公開ではなく、API を通じて公開されます。

Name	を入力します	必須	説明
プリロード済み	string	True	ソースがプリロードされたかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「true」 - ソースはプリロードされています。 「false」 - ソースがプリロードされていませんでした。プリロードされたフックソースリソースは読み取り専用です。
sourceType	string	True	フックソースのタイプを定義するJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「script」 - シェルスクリプト。プレーンテキストソースには、バイナリデータまたはキャリッジリターン文字を含めてはなりません。含めた場合はエラーが返されます。
ソース	string	False	base64形式で実行するスクリプトを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：0 - 最大長さ：131072 - base64エンコードデータスキーマに準拠しています。base64を使用してエンコードした場合、ソース値の最大サイズは128 KiBです。

Name	を入力します	必須	説明
sourceMD5Checksumを 使用したチャンク アップ ロード署名要求がサポー トされるようになりました。	string	True	「source」 キーの値に対 して計算されたMD5チェ ックサムを含むJSON文字 列。定義された値は次の とおりです： 定義された正規表現 は次のとおりです ： <code>"^([0-9a-fA-F]){32}\$"</code>
description	string	False	フックソースに関するユ ーザー指定の説明を含 むJSON文字列。定義され た値は次のとおりです： - 最小長さ：0 - 最大長さ：511
メタデータ	<code>"type_astra_metadata_up date"</code>	True	リソースに関連付けられ た、クライアントおよび サービス指定のメタデー タ。定義された値は次の とおりです： Astra メタデータスキ ーマに準拠します。 作成時に指定しない 場合、ラベルのない メタデータオブジェ クトが作成されま す。更新時に指定さ れていない場合、メ タデータオブジェク トのラベ ル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持 されます。

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-hookSource",
  "version": "1.0",
  "id": "fae6dfbb-ecb8-58ff-a116-6357eb7c956a",
  "name": "Payroll script",
  "private": "false",
  "preloaded": "false",
  "sourceType": "script",
  "source": "ZWNobyAiVkhKaGJuTWdVbWxuYUhSeklRPT0iIHwgYmFzZTY0IC1k",
}
```

```

"sourceMD5Checksum": "b1a4b8b0144c3f6be553b626130ca145",
"description": "Pre and post hook script for payroll",
"metadata": {
  "labels": [],
  "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
}
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```

{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}

```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 409, Conflict

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/10",
  "title": "JSON resource conflict",
  "detail": "The request body JSON contains a field that conflicts with an idempotent value.",
  "status": "409"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列[" type_astra_label "]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

invalidFields

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なリクエストボディフィールドの名前
理由	string	True	リクエスト本文フィールドが無効な理由

すべてのフックソースを一覧表示

GET /accounts/{account_id}/core/v1/hookSources

コレクション内の一致するすべてのリソースのJSON配列を返します。リクエストで個別のフィールドが指定されている場合、アイテムのJSON配列には、一致する各リソースに対して要求されたフィールドが、指定された順序で含まれます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: <code>{{.Account}}</code>
含める	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、どのフィールドを返すかを指定します。 URLの例 : <code>"include=id"</code>、<code>"include=id,name"</code> OpenAPI の例: <code>"id"</code>
制限 (Limit)	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に返されるリソースの最大数を示します。 URLの例: <code>"limit=2"</code> OpenAPI の例: <code>"2"</code>
フィルタ	string	query	False	コレクションを一覧表示する際に、リソースを返すためにどのフィールドを一致させる必要があるかを示します。 サポートされているオペレータは次のとおりです: • eq - 等号 • lt/gt - より小さい/より大きい • lte/gte - 以下/以上 URLの例 : <code>"filter=field%20eq%20%27value%27"</code> OpenAPI の例 : 「field eq 'value'」

応答

Status: 200, Returns a JSON array of all matching resources in the collection. If individual fields are specified in the request, the items JSON array will contain the fields requested for each matching resource in the order specified.

Name	を入力します	必須	説明
項目	配列[いずれか : "hookSource_1.0_get_response_body"、配列[]]	True	
メタデータ	"type_astra_metadata_list"	True	

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-hookSources",
  "version": "1.0",
  "items": [
    {
      "type": "application/astra-hookSource",
      "version": "1.0",
      "id": "2d6154dd-6863-4a26-8017-6be092b8b0bd",
      "name": "Payroll script",
      "private": "false",
      "preloaded": "false",
      "sourceType": "script",
      "source": "ZWNobyAIVkhKaGJuTWdVbWxuYUhSeklRPT0iIHwgYmFzZTY0IC1k",
      "sourceMD5Checksum": "b1a4b8b0144c3f6be553b626130ca145",
      "description": "Pre and post hook script for payroll",
      "metadata": {
        "labels": [],
        "creationTimestamp": "2020-08-06T12:24:52.256624Z",
        "modificationTimestamp": "2020-08-06T12:24:52.256624Z",
        "createdBy": "64182074-ddb6-42eb-b7f4-b6a02cf9ba7c"
      }
    },
    {
      "type": "application/astra-hookSource",
      "version": "1.0",
      "id": "b71c6793-aa9b-4654-92ef-60663a0aedac",
      "name": "Payroll script",
      "private": "true",
      "preloaded": "false",
```

```

    "sourceType": "script",
    "sourceMD5Checksum": "6469094cb279f6d91358bc5062d15baf",
    "description": "Pre and post hook script for payroll",
    "metadata": {
      "labels": [],
      "creationTimestamp": "2020-08-08T12:24:52.256624Z",
      "modificationTimestamp": "2020-08-08T12:24:52.256624Z",
      "createdBy": "64182074-ddb6-42eb-b7f4-b6a02cf9ba7c"
    }
  },
  {
    "type": "application/astra-hookSource",
    "version": "1.0",
    "id": "682fe9d2-52d2-4c30-bcec-ecefdde359c",
    "name": "NetApp preloaded ",
    "private": "true",
    "preloaded": "false",
    "sourceType": "script",
    "sourceMD5Checksum": "7864495443c1087104520a320a2225c9",
    "description": "NetApp Postgres preloaded snapshot pre and post",
    "metadata": {
      "labels": [],
      "creationTimestamp": "2020-07-12T12:24:52.256624Z",
      "modificationTimestamp": "2020-07-12T12:24:52.256624Z",
      "createdBy": "4428cfd4-27fd-4248-9f49-bd3a02043ab8"
    }
  }
],
"metadata": {
  "labels": [],
  "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
  "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
}
}

```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

hookSource_1.0_get_response_body

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-hookSource"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	ユーザーが指定したリソース名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長：63 名前はすべてのフックソースリソース内で一意である必要があります。
プライベート	string	True	ソースフィールドがAPIで公開されるか、意図的に空白のままにされるかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「true」 - ソース値は非公開であり、APIを通じて公開されることはありません。 • 「false」 - ソース値は非公開ではなく、APIを通じて公開されます。
プリロード済み	string	True	ソースがプリロードされたかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「true」 - ソースはプリロードされています。 • 「false」 - ソースがプリロードされていませんでした。プリロードされたフックソースリソースは読み取り専用です。

Name	を入力します	必須	説明
sourceType	string	True	フックソースのタイプを定義するJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「script」 - シェルスクリプト。プレーンテキストソースには、バイナリデータまたはキャリッジリターン文字を含めてはなりません。含めた場合はエラーが返されます。
ソース	string	False	base64形式で実行するスクリプトを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：0 - 最大長さ：131072 - base64エンコードデータスキーマに準拠しています。base64を使用してエンコードした場合、ソース値の最大サイズは128 KiBです。
sourceMD5Checksumを使用したチャンクアップロード署名要求がサポートされるようになりました。	string	True	「source」キーの値に対して計算されたMD5チェックサムを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 定義された正規表現は次のとおりです： <code>"^([0-9a-fA-F]){32}\$"</code>
description	string	False	フックソースに関するユーザー指定の説明を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：0 - 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

type_astra_metadata_list

Name	を入力します	必須	説明
続行	string	False	
カウント	番号	False	
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

フックソースを取得

GET /accounts/{account_id}/core/v1/hookSources/{hookSource_id}

JSONレスポンスボディに格納されているHook Source APIリソースを返します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: {{.Account}}
hookSource_id	string	path (パス)	True	リストするhookSourceコレクションのID

応答

Status: 200, Returns the stored Hook Source API resource in the JSON response body.

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-hookSource"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	True	リソースのグローバル意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠
名前	string	True	ユーザーが指定したリソース名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長：63 名前はすべてのフックソースリソース内で一意である必要があります。

Name	を入力します	必須	説明
プライベート	string	True	ソースフィールドがAPIで公開されるか、意図的に空白のままにされるかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「true」 - ソース値は非公開であり、API を通じて公開されることはありません。 「false」 - ソース値は非公開ではなく、API を通じて公開されます。
プリロード済み	string	True	ソースがプリロードされたかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「true」 - ソースはプリロードされています。 「false」 - ソースがプリロードされていませんでした。プリロードされたフックソースリソースは読み取り専用です。
sourceType	string	True	フックソースのタイプを定義するJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「script」 - シェルスクリプト。プレーンテキストソースには、バイナリデータまたはキャリッジリターン文字を含めてはなりません。含めた場合はエラーが返されます。

Name	を入力します	必須	説明
ソース	string	False	base64形式で実行するスクリプトを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：0 • 最大長さ：131072 • base64エンコードデータスキーマに準拠しています。base64を使用してエンコードした場合、ソース値の最大サイズは128 KiBです。
sourceMD5Checksumを使用したチャンクアップロード署名要求がサポートされるようになりました。	string	True	「source」キーの値に対して計算されたMD5チェックサムを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 定義された正規表現は次のとおりです： ："[^]([0-9a-fA-F]){32}\$"
description	string	False	フックソースに関するユーザー指定の説明を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：0 • 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	True	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ 回答例

```
{
  "type": "application/astra-hookSource",
  "version": "1.0",
  "id": "fae6dfbb-ecb8-58ff-a116-6357eb7c956a",
  "name": "Payroll script",
  "private": "false",
  "preloaded": "false",
  "sourceType": "script",
  "source": "ZWNobyAiVkhKaGJuTWdVbWxuYUhSeklRPT0iIHwgYmFzZTY0IC1k",
  "sourceMD5Checksum": "b1a4b8b0144c3f6be553b626130ca145",
  "description": "Pre and post hook script for payroll",
  "metadata": {
    "labels": [],
    "creationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "modificationTimestamp": "2022-10-06T20:58:16.305662Z",
    "createdBy": "8f84cf09-8036-51e4-b579-bd30cb07b269"
  }
}
```

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/2",
  "title": "Collection not found",
  "detail": "The collection specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

フックソースを変更する

PUT /accounts/{account_id}/core/v1/hookSources/{hookSource_id}

保存されているリソース全体を、指定されたJSONリクエストボディに置き換えますが、ユーザーが変更できないキー値は保持します。

副作用

- 既存のソースフックを更新すると、更新されたソースフックリソースを使用する一致する実行フックを持つアプリケーションの今後のスナップショットに即座に影響します。
- MD5チェックサムは「source」フィールドの値に基づいて計算され、「sourceMD5Checksum」フィールド

ドの値として設定されます。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例：{{.Account}}
hookSource_id	string	path (パス)	True	リストするhookSourceコレクションのID

要求の本文

保存されているリソース全体を、指定されたJSONリクエストボディに置き換えますが、ユーザーが変更できないキー値は保持します。

副作用

- 既存のソースフックを更新すると、更新されたソースフックリソースを使用する一致する実行フックを持つアプリケーションの今後のスナップショットに即座に影響します。
- MD5チェックサムは「source」フィールドの値に基づいて計算され、「sourceMD5Checksum」フィールドの値として設定されます。

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	リソースのメディアタイプ。定義された値は次のとおりです： • "application/astra-hookSource"
バージョン	string	True	リソースのバージョン。定義された値は次のとおりです： • "1.0"
ID	string	False	リソースのグローバル一意識別子。定義された値は次のとおりです： • UUIDv4スキーマに準拠

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	False	ユーザーが指定したリソース名を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 最小長さ：1 • 最大長：63 名前はすべてのフックソースリソース内で一意である必要があります。
プライベート	string	False	ソースフィールドがAPIで公開されるか、意図的に空白のままにされるかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「true」 - ソース値は非公開であり、API を通じて公開されることはありません。 • 「false」 - ソース値は非公開ではなく、API を通じて公開されます。
プリロード済み	string	False	ソースがプリロードされたかどうかを示すJSON文字列。定義された値は次のとおりです： • 「true」 - ソースはプリロードされています。 • 「false」 - ソースがプリロードされていませんでした。プリロードされたフックソースリソースは読み取り専用です。

Name	を入力します	必須	説明
sourceType	string	False	フックソースのタイプを定義するJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 「script」 - シェルスクリプト。プレーンテキストソースには、バイナリデータまたはキャリッジリターン文字を含めてはなりません。含めた場合はエラーが返されます。
ソース	string	False	base64形式で実行するスクリプトを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：0 - 最大長さ：131072 - base64エンコードデータスキーマに準拠しています。base64を使用してエンコードした場合、ソース値の最大サイズは128 KiBです。
sourceMD5Checksumを使用したチャンクアップロード署名要求がサポートされるようになりました。	string	False	「source」キーの値に対して計算されたMD5チェックサムを含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： 定義された正規表現は次のとおりです： ：<code>"^([0-9a-fA-F]){32}\$"</code>
description	string	False	フックソースに関するユーザー指定の説明を含むJSON文字列。定義された値は次のとおりです： - 最小長さ：0 - 最大長さ：511

Name	を入力します	必須	説明
メタデータ	"type_astra_metadata_update"	False	リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです： Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

▼ リクエスト例

```
{
  "type": "application/astra-hookSource",
  "version": "1.0",
  "source": "ZWNobyAIVkhKaGJuTWdVbWxuYUhSeklRPT0iIHwgYmFzZTY0IC1k",
  "description": "Pre and post hook script for order processing v2"
}
```

応答

Status: 204, Indicates if the hookSource resource was updated.

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	

Name	を入力します	必須	説明
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

応答

Status: 409, Conflict

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidFields	配列["invalidFields"]	False	無効なリクエストボディフィールドのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/10",
  "title": "JSON resource conflict",
  "detail": "The request body JSON contains a field that conflicts with an idempotent value.",
  "status": "409"
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/1",
  "title": "Resource not found",
  "detail": "The resource specified in the request URI wasn't found.",
  "status": "404"
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

type_astra_label

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	
Value	string	True	

type_astra_metadata_update

リソースに関連付けられた、クライアントおよびサービス指定のメタデータ。定義された値は次のとおりです：

- Astra メタデータスキーマに準拠します。作成時に指定しない場合、ラベルのないメタデータオブジェクトが作成されます。更新時に指定されていない場合、メタデータオブジェクトのラベル、creationTimestamp および createdBy は、変更なしで保持されます。

Name	を入力します	必須	説明
ラベル	配列["type_astra_label"]	False	
作成タイムスタンプ	string	False	
modificationTimestamp	string	False	

Name	を入力します	必須	説明
作成者	string	False	
modifiedBy	string	False	

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

invalidFields

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なリクエストボディフィールドの名前
理由	string	True	リクエスト本文フィールドが無効な理由

フックソースを削除する

DELETE /accounts/{account_id}/core/v1/hookSources/{hookSource_id}

指定されたフックソースAPIリソースを削除します。

パラメータ

Name	を入力します	入力	必須	説明
account_id	string	path (パス)	True	包含するアカウントリソースのID • 例: <code>{{.Account}}</code>
hookSource_id	string	path (パス)	True	リストするhookSourceコレクションのID

応答

Status: 204, Indicates if the hookSource resource was deleted.

応答

Status: 401, Unauthorized

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/3",
  "title": "Missing bearer token",
  "detail": "The request is missing the required bearer token.",
  "status": "401"
}
```

応答

Status: 400, Bad request

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	
invalidParams	配列["invalidParams"]	False	無効なクエリパラメータのリスト

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/5",
  "title": "Invalid query parameters",
  "detail": "The supplied query parameters are invalid.",
  "status": "400"
}
```

```
}
```

応答

Status: 403, Forbidden

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ 回答例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/11",
  "title": "Operation not permitted",
  "detail": "The requested operation isn't permitted.",
  "status": "403"
}
```

エラー

Status: 404, Not found

Name	を入力します	必須	説明
を入力します	string	True	
タイトル	string	True	
詳細	string	True	
ステータス	string	True	
correlationID	string	False	

▼ エラー応答の例

```
{
  "type": "https://astra.netapp.io/problems/1",
  "title": "Resource not found",
  "detail": "The resource specified in the request URI wasn't found.",
}
```

```
"status": "404"  
}
```

用語の意味

▼ 定義を参照

invalidParams

Name	を入力します	必須	説明
名前	string	True	無効なクエリパラメータの名前
理由	string	True	クエリパラメータが無効な理由

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。